

【SNSアプリ紹介と危険性について】

今回は、今子ども達の間で流行しているSNSアプリについてご紹介します。

「SNSアプリ」



《ライン》無料で通話や文章・スタンプのやり取りができるアプリ



《ツイッター》140字以内の投稿を共有できるアプリ



《ティックトック》短い動画を撮影し、加工して共有できるアプリ



《インスタグラム》写真を加工したり、短い動画を共有できるアプリ



《荒野行動》中国企業が開発・運営するバトルロワイヤルゲームで、約100人のプレイヤーが無人島に降り立ち、最後の1人になるまで戦闘を繰り返すサバイバルゲーム。基本プレイは無料。武器等のアイテムを使用する際には一部課金が必要。

インターネットトラブルの事例としては、スマホの過度な使用による日常生活への支障、家出や小遣い稼

ぎ等の未成年によるアプローチ、SNSを通じた性犯罪被害、ゲームに熱中し生じた高額課金などがあります。

そういった現状を踏まえ、平成30年2月より、青少年インターネット環境整備法改正が行われました。その内容として、保護者は18歳未満に携帯電話やスマートフォンを使用させる為に携帯電話回線を契約する場合は、その回線提供事業者に申告が必要となります。また回線提供事業者は18歳未満が契約・使用する際は、フィルタリングについて説明し有効にする事が必要になります。安全かつ適切にインターネット等を利用する為には、知識・経験・判断力だけでなく規範意識・自制心も育む必要がありますが、子どもの年齢や力量に応じた手助けが必要です。その為にも我々大人が日々新しい情報を取り入れ、知識を更新していくことが必要です。

那覇市教育委員会 教育相談課発行

青少年指導員通信 伝書鳩 No.216より 一部抜粋